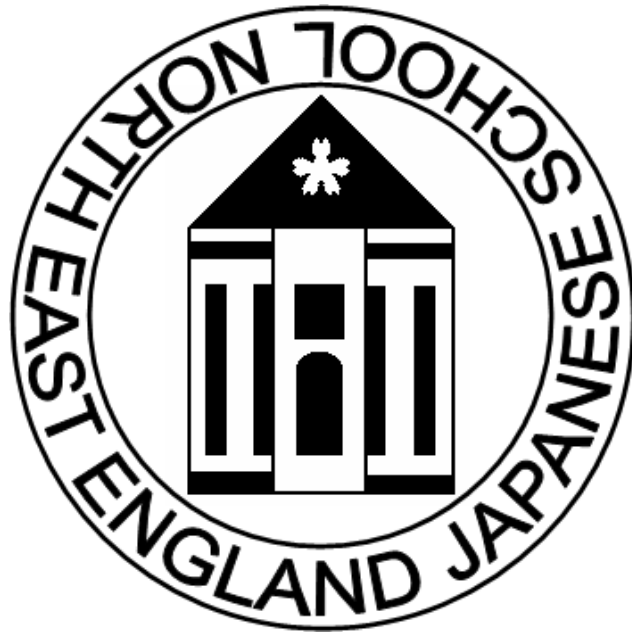


# 学校案内

## 北東イングランド補習授業校

NORTH EAST OF ENGLAND  
JAPANESE SATURDAY SCHOOL



## 1. 学校の概要

設立： 1985年（昭和60年）10月26日  
名称： 北東イングランド補習授業校  
（英語名）NORTH EAST OF ENGLAND JAPANESE SATURDAY SCHOOL  
生徒数： 56名（2020年2月時点）  
講師数： 9名  
連絡先： neengland.hoshuko@gmail.com  
URL： https://neengland-hoshuko.jimdo.com

## 2. 教育理念

### 学校の目的

日本から北東イングランド地区へ派遣されている駐在員等の子供達が、将来、日本へ帰国し、日本の学校教育を受ける場合に円滑に学校生活に適応できるよう、学校生活を経験させ、全ての学習の基礎となる国語力を身につけさせるための、補習教育を行なわせることを目的とする。

2022年度の努力目標 『 ページをめくり大発見、毎日読書を楽しもう 』

### 教育方針

- ・毎週土曜日の授業がより充実し、子供達が通いたい学校、保護者の方々が通わせたい学校、教職員が務めたい学校を目指す。
- ・国語科を中心にして日本の教育水準に応じた基礎学力をつけ、学校行事を通して、豊かな広い視野を持った児童生徒の育成に努める。
- ・一人ひとりの子供達を十分理解し、個性や能力に応じた指導に努める。
- ・集団の一員であることを自覚させ、集会や学校行事を通して、進んで活動に参加する子供を育てる。
- ・家庭との協力を大切にし、学校生活への適応できる基本的な生活習慣の定着に努める。

### 3. 入学条件

入学者は原則として以下の条件が満たされていることが必要です。

また、教室学習と家庭学習とは五分五分の重要さをもっています。

復習の励行・家庭学習の習慣化・宿題や提出物の期限厳守は、補習授業校の一員としての重要な条件であることをご理解頂き、日頃からご家庭でご子息の教育指導に当たって頂くようお願いいたします。

#### (1) 義務教育年齢で日本国籍(あるいは、日本国籍の選択権)を有すること

- ・満6才に達した翌日以降における最初の学年の初めから、満15才に達した日の属する学年の終りとする。
- ・国際系児童についても他を満足する場合には個別に協議することとします。

#### (2) 十分な日本語能力を有すること

- ・家庭において日本語教育を受けることが可能な者。
- ・小学部1年生入学同等レベル以上の学力のある者。
- ・日本語に真剣に取り組む意欲がある者。

#### (3) 保護者の積極的な運営参加

- ・保護者が北東イングランド補習授業校の運営に協力・援助できる者。

### 4. 学習内容と学校の約束

#### 学習内容

日本の教科書を使用し、国語のみの週3時限(1時限45分間)授業を行います。

教科書・副読本・ワークシート等を使い、学習指導要領に掲げられた国語学力の習得を主に行います。

#### 学校の約束

##### (1) 授業中の約束

- ・授業がはじまったら(鐘の合図で)席に着きましょう。
- ・教科書やノート・筆箱を机の上に出し、カバンや使わない本は出さないようにしましょう。
- ・授業のはじめと終わりは起立をして、あいさつをしましょう。
- ・授業中は先生の話をしっかり聞きましょう。
- ・わからないことは進んで質問しましょう。
- ・授業が終わっても、先生の指示があるまで席に座っていきましょう。

##### (2) 校舎使用上の約束

- ・教室や廊下の掲示物や物品に触らないようにしましょう。
- ・机や椅子はもと通りの位置に戻しましょう。

##### (3) 学校全般の約束

- ・教科書やノート、鉛筆などを忘れないように前の日に確かめておきましょう。
- ・欠席や遅刻、早退をするときは、必ずその理由を担当の先生に届けましょう。
- ・背中を伸ばして、ていねいな言葉づかい、気持ちのよいあいさつをしましょう。
- ・友だちとなかよくし、皆で成長しましょう。

★あとは、一人ひとりが自分でよく考えて、「してはいけないこと」、「してもよいこと」、「しなければならないこと」の判断をしましょう。

## 5. 年間行事

- 4月 入学式
- 4月 学力テスト（任意）
- 5月 授業参観・学級懇談会
- 6月 運動会
- 6月 海外子女文芸作品コンクール応募
- 7月 遠足
- 9月 授業参観・個人面談
- 10月 古本市・バザー
- 11月 学習発表会
- 12月 伊藤園おーいお茶新俳句大賞応募
- 1月 漢字検定(任意)
- 2月 古本市・バザー
- 2月 個人面談
- 3月 卒業式
  - ・ 父母総会：年4回



## 6. 学年別生徒数

2022年度見込み（2022年2月現在）

学 年	生徒数		合計
	男	女	
小学1年	4	3	7
小学2年	3	3	6
小学3年	2	0	2
小学4年	4	4	8
小学5年	4	2	6
小学6年	1	5	6
小学部計	18	17	35
中学1年	2	2	4
中学2年	3	0	3
中学3年	0	0	0
中学部計	5	2	7
合計	23	19	42

## 7. 時間割と朝礼、欠席・遅刻時の対応

### (1) 授業日

授業日は毎週土曜日とし、年間授業日数は『41日(123時限)』を標準としています。

### (2) 時間割

	始まり	→	終わり	時間
登校	8:50	～	9:10	
ホームルーム	9:20	～	9:40	20分間
第一時間目	9:40	～	10:25	45分間
休憩	10:25	～	10:35	10分間
第二時間目	10:35	～	11:20	45分間
休憩	11:20	～	11:40	20分間
第三時間目	11:40	～	12:25	45分間
終礼	12:35	～	12:45	10分間
下校	12:45	～		

### (3) 朝礼について

- ・毎月第1週のみホームルームに替わり、朝礼を行います。
- ・朝礼を行う日に関しては、終礼は行いません。授業終了後、下校となります。
- ・中学部1年から3年の生徒は、輪番制で毎週1名が、朝礼・終礼の司会を担当します。
- ・司会は、他の児童・生徒への整列指示、お知らせ・退場の指示をします。

### (4) 欠席・遅刻時の対応方法について

- ・予定されている欠席・遅刻は、担当講師に事前にお知らせ下さい。
- ・欠席した日の配布物(宿題、補習校だより、運営委員からの連絡書類等)は、他の児童・生徒もしくは父母を経由して入手できるよう各自ご手配下さい。

## 8. 学費・授業料について

### (1) 入学金

- ・一人当たり£60です。
- ・各学期はじめに金額を明記した授業料徴収袋を配布しますので、支払先を『JAPANESE SATURDAY SCHOOL』とした小切手、又は現金を同封のうえ、会計まで提出願います。
- ・途中転入の場合にも、入学金を徴収します。

### (2) 授業料

- ・1生徒・1日当たり£12です。
- ・各学期はじめに金額を明記した授業料徴収袋を配布しますので、支払先を『JAPANESE SATURDAY SCHOOL』とした小切手、又は現金を同封のうえ、会計まで提出願います。
- ・休学願いを受理した場合規定の期間以上であれば、その期間の授業料は精算返却します。
- ・学期途中で転出される場合、規定の期間以上であれば、残り授業回数分を精算返却します。

### (3) 教材費

#### 教科書

政府からの無償配布です。国語のみ授業で使用します。

国語・算数・音楽等の当年度の学齢別全教科書が配布しますが、国語以外は授業では使用しません。転入生は日本を発つ前に海外子女教育振興財団(JOES)より各世帯で教科書を入手していただいていることを前提とします。

#### 副読本

学年毎向けの副読本を購入し、有償配布致します。

#### ノート

小学部は、学年毎の指定のノートを使用します。

4月の入学式にて入学された新小学1年生については、1冊目は運営委員会より無償配布致します。2冊目以降は、1冊当たり£2程度の実費販売になります。

購入の際には、事務職員までご連絡願います。代金は現金または小切手で会計にお支払い願います。中学部は、指定はありませんので、ノートやルーズリーフ等を各自で用意願います。

#### 鉛筆

各自で用意願います。小学部低学年はBまたは2Bが適当です。

#### 入れ物

小学部では、担当講師からの配布物(宿題・補習校だより・運営委員からの連絡書類等)を挟むための紙挟み、またはクリアブックを用意して持たせて下さい。

#### その他

担当講師より指示がありましたら、それに従って下さい。

## 9. 各種届出について

適宜、以下の届出をお願いします。所定の用紙は、補習校ホームページ、または事務局にて所有していますので、必要事項を記入の上、事務局長へ提出をお願いします。

#### 入学願い

新入・途中入学に関わらず、入校を希望する際には提出願います。

#### 転出願い

帰国等により転出となる場合(卒業は不要)には、最終登校日より3週間前までを目安に提出をお願いします。

#### 休学願い

4週間以上欠席する場合には、休学前最終登校日より3週間前までを目安に提出をお願いします。正しく提出されなかった場合、受理できず、授業料をお戻しできない場合があります。

#### 復学願い

休学後、復学を希望する場合には、速やかに提出をお願いします。

#### 住所変更届け

住所・電話番号等が変更になった場合には、速やかに提出をお願いします。

## 10. 緊急連絡網

緊急時の連絡事項の伝達を、主任講師→各学年の担当講師→学年毎の父母→名簿最後の父母→担当講師→主任講師の順に電話連絡します。

連絡事項の伝達と共に、伝達されたことの確認連絡も兼ねてのルートとしています。本連絡網は、改訂されるたびに各学年 毎に講師より配布しておりますので、確認、保管をお願いします。

## 11. 運営について

生徒父母による自主運営を基本としております。

また、在北東イングランド日本企業の日本人主管者及び、個人家族入学生徒の父母で構成する「北東イングランド補習授業校後援会」及び文部科学省、外務省総領事館の支援も受けて運営しています。

日常の学校運営、および行事や活動は、父母総会で選出された三役と運営委員が中心となって、運営委員会を組織し、父母全員で分担して実施しています。

自由参加による活動もありますが、お時間の許す限り、率先して参加頂きますようお願い致します。

### (2) 運営委員会の構成メンバーと選出方法

#### 三役(運営委員長、事務局長、会計)

- ・運営委員長：1名、事務局長：1名、会計：1名で構成します。
- ・任期は当年10月1日から翌年9月30日までの1年です。

#### 運営委員

- ・卒入学委員：2名、運動会委員：2名、古本市・バザー委員：2名、図書委員：2名で構成します。
- ・各役割の企画・運営・実行の取りまとめ役となります。
- ・任期は当年1月1日から翌年12月末日までの2年間です。

### (3) 係と事務職

#### 係

三役、運営委員を除く全父母は、「卒業・入学式」、「運動会・学習発表会」、「古本市・バザー」、「図書」の役割を実行するためにいずれかの係に参画して頂きます。

各運営委員からの指示に従って対応して下さい。

#### 事務職

三役会計とともに、補習校の会計および一般事務・備品管理等を担当します。

### (4) 講師の委嘱

#### 常勤講師

- ・年度開始前に行う生徒数予測に基づいて、必要とされる講師の委嘱を行います。
- ・運営委員会による委嘱期間は1年（当年4月1日から翌年3月31日まで）とします。
- ・運営委員会を代表して、運営委員長が委嘱を実施します。

## 非常勤講師

- ・常勤講師の欠勤に伴い、運営委員長からの依頼に基づき代替授業を行います。
- ・運営委員会による委嘱期間は1年（当年4月1日から翌年3月31日まで）とします。
- ・運営委員会を代表して、運営委員長が委嘱を実施します。

## (5) 当番

- ・輪番制で毎週3名が、コピー・図書当番、鐘・セキュリティー当番、見回り当番をします。
- ・輪番は、事務局長が学期毎に決めて、掲示板にて連絡しています。
- ・都合の悪い場合は、各自の責任で他の人と交替し、当番表を修正して下さい。  
重要な業務ですので急用であっても、必ず他の父母と連絡をとって、その方と交替してください。
- ・なお、業務の内容は別にある要領書を確認して下さい。

## コピー、図書当番

9時までに登校し、授業開始前までに先生の依頼に従って、各学年の授業テキスト・配布物等をコピーすること、図書の貸し出し事務、補習校掲示板の搬出と片付けを行います。

## 鐘・セキュリティー当番

輪番制で毎週授業開始・終了時の合図のベルを鳴らすこと、及び20分休憩時は外の見張り番もを行います。

## 見回り当番

休み時間に校庭を見回ります。

## (6) 朝礼・終礼への参加

父母の方々は9時20分から父母朝礼を行います。

朝礼と終礼は、補習校と父母の皆さんとの週一回の唯一の接点の場であるのと同時に、講師・運営委員からの連絡事項伝達の場でもありますので、必ず出席するようにお願いします。

## (7) 図書の貸し出し

図書ルームに、図書を保有し、貸し出しを行っているので大いに活用して下さい。

父母・児童生徒共に、ルールを必ず守って借りて下さい。

図書は低学年用と高学年用に色分け分類されてロッカーに保管されています。

特に低学年の父母の方は、最初のうちは子供さんと一緒に、貸し出し返却時に立ち会いをして、ご指導をお願いします。



## 参考資料

### 人員推移

児童生徒数と教職員の推移（1986年度から各4月時点の在籍数で比較）

年 度	1986	1987	1988	1989	1990	1991	1992	1993	1994	1995
小学部	35	46	54	70	94	93	79	72	62	66
中学部	6	8	10	16	32	32	25	22	23	23
合 計	41	54	64	86	126	125	104	94	85	89
政府派遣教員	0	0	0	0	0	1	1	1	1	1
現地採用教員	4	4	5	7	9	9	9	9	9	9
年 度	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005
小学部	85	81	85	85	70	58	54	38	45	49
中学部	18	21	29	29	28	23	21	18	10	7
合 計	103	102	114	114	98	81	75	56	55	56
政府派遣教員	1	1	1	1	1	1	1	1	0	0
現地採用教員	9	9	9	9	9	9	9	9	10	10
年 度	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015
小学部	47	40	35	34	41	48	46	38	41	40
中学部	10	8	9	9	12	11	9	14	14	13
合 計	57	48	44	43	53	59	55	52	55	53
政府派遣教員	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
現地採用教員	9	9	8	6	7	8	8	8	8	8
年 度	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025
小学部	49	43	46	40						
中学部	10	9	13	16						
合 計	59	52	59	56						
政府派遣教員	0	0	0	0						
現地採用教員	8	8	8	9						

在籍生徒数はピークであった1990年の126名と比較すると半減以上となっていますが、2009年度以降、国際児、および日本子女ともに徐々に増えてきている状況です。

また、政府派遣教員体制の廃止、2008年度以降は校長先生の雇用も廃止し、講師と保護者による自主運営を開始していることもあり、児童生徒の学校生活レベルを維持、向上させるにも、全父母が一体となって、出来る限り、諸活動に参加して頂く必要があります。

皆様のご協力をよろしくお願い致します。

## 学校の沿革

年月	出来事
1985年 10月	学校設立：小中学部 34 名が毎週土曜日に教師 4 名で国語科の補習授業を開始
1986年 11月	第 1 回文芸作品展（現 学習発表会）開催
1987年 7月	第 1 回運動会開催
1990年 4月	政府派遣教員（赤松校長先生）着任（ 93 年 3 月離任 ）
1990年 9月	財団法人海外子女教育振興財団による巡回指導実施
1993年 4月	政府派遣教員（富澤校長先生）着任（ 97 年 3 月離任 ）
1993年 10月	財団法人海外子女教育振興財団による教育及び学習相談実施
1994年 10月	文部省視察団による学校訪問
1998年 4月	政府派遣教員（屋敷校長先生）着任（ 01 年 3 月離任 ）
1998年 4月	BBC テレビが本校紹介（入学式風景を収録）
2001年 4月	政府派遣教員（足立校長先生）着任（ 04 年 3 月離任 ）
2004年 4月	赤澤校長着任（自主雇用）（ 08 年 3 月離任 ）
2006年 4月	複式学級導入（中学 2、3 年生）
2008年 1月	文部科学省認定 漢字検定の受検開始（希望者）
2008年 4月	講師、保護者の自主運営開始
2011年 12月	第 1 回ロンドン日本人学校の先生方による講師指導会開催
2012年 4月	NRT 学力テスト受検の開始（希望者、年 1 回）
2012年 7月	図書室の改装
2013年 3月	パナソニック教育財団 第 39 回（平成 25 年度）実践研究助成へ採択
2013年 9月	パナソニック教育財団 遠山敦子理事長（元文部科学大臣）ご訪問
2014年 7月	当補習校幹事校による「平成 26 年度英国地区補習授業校現地採用講師研修会（英国研）」を開催。
2017年 7・10月	文部科学省巡回指導実施